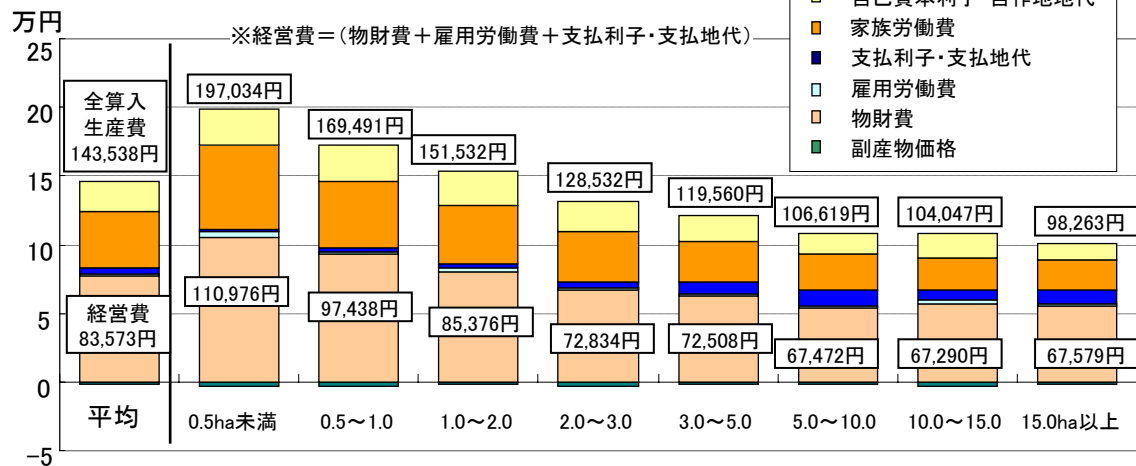


○ 規模拡大と米の生産費の関係について(生産局農産振興課)

資料3

- 物財費については、効率利用や大口割引等による減少効果はあるが、現行の作業条件による効率利用の限界、資材の投入量は規模拡大と関係なく面積当たり一定量等の理由から物財費全体として下げ止まる。
- 労働費については、規模拡大がほ場分散化につながる事が多く、ほ場間移動等の増加が労働費の減少効果に影響を与える。

○ 規模別の米生産費の状況(18年産・10a当たり)



○ 生産費内訳(円/10a)

	平均	0.5ha未満	0.5~1.0	1.0~2.0	2.0~3.0	3.0~5.0	5.0~10.0	10.0~15.0	15.0~
全算入生産費	143 538	197 034	169 491	151 532	128 532	119 560	106 619	104 047	98 263
自己資本利子・自作地地代	22 400	27 735	25 834	24 736	22 043	20 037	15 154	16 239	11 897
家族労働費	39 945	60 795	48 838	43 498	36 190	29 248	26 136	23 885	21 137
経営費	83 573	110 976	97 438	85 376	72 834	72 508	67 472	67 290	67 579
支払利子・支払地代	4 913	1 376	2 151	2 758	4 876	7 995	11 541	7 840	10 049
雇用労働費	2 050	3 873	2 114	1 923	1 345	1 609	1 605	2 355	2 814
物財費	76 610	105 727	93 173	80 695	66 613	62 904	54 326	57 095	54 716
肥料費	7 987	9 010	8 230	8 459	7 601	7 205	7 609	6 573	7 483
農業薬剤費	7 100	7 469	7 327	7 427	6 920	6 713	7 258	5 676	5 531
賃借料及び料金	13 353	26 760	21 060	12 139	9 286	9 018	5 227	7 131	5 973
農機具費	22 258	27 043	25 699	26 434	20 627	17 853	14 776	14 357	15 466
その他物財費(種苗費等)	25 912	35 445	30 857	26 236	22 179	22 115	19 456	23 358	20 263
副産物	2 380	2 472	2 619	2 078	2 535	2 233	2 143	3 367	2 350

資料：農林水産省「米の生産費」

参考：511kg/10a

注：「賃借料及び料金」は、共同負担金(薬剤共同散布、共同施設負担金、共同苗代の負担金等)、賃借料(農機具費、建物借料等)、料金(航空防除費、作業請け合わせ費、ライスセンター・カントリーエレベーター費等)等

規模拡大と生産費変動の関係

【物財費】

○肥料費及び農業薬剤費

- ・規模によって投入量に変化するものではない。
- ・ただし、大口割引等のメリットが生じる。

○賃借料及び料金(乾燥調製委託、作業機械賃借等)

- ・大規模層ほど自ら農作業を行うため、農作業の委託料金は減少する。
- ・ただし、大規模層では農機具借料が増加する。
- ・乾燥調製費は収穫量に応じて掛かる経費であり、規模にかかわらず必要である。

○農機具費

- ・規模拡大に伴い農業機械の効率利用が進むことから、農機具費は減少する。
- ・ただし、現在の中小型機械化体系やほ場区画等では、効率利用にも一定の限界があり、農機具費は下げ止まる。

○その他物財費(種苗費、光熱動力費等)

- ・面積あたりの投入量は規模拡大で減少するものではないため、下げ止まる。

【労働費】

- ・規模拡大による効率化に伴い減少する。
- ・一方で、規模拡大に伴うほ場間の移動時間の増加等により、作業効率化による減少効果に影響を与える。

【支払利子・支払地代】

- ・規模拡大により借地が増加するため、支払利子・支払地代は増加する。